

防犯特集

間もなく始まる「夏休み」に向けて 子どもたちを犯罪から守ろう！

最近、子どもたちを狙った犯罪や誘拐など、あつてはならない事件が全国で発生しています。市内でも、「不審者に声を掛けられた」「いたずらされそうになった」などの不審者情報が寄せられています。また、間もなく始まる夏休みは、学校生活から離れ、家庭生活の中で自主性や社会性が育つ一方で、規律ある生活からの解放感から、生活の秩序を乱しがちになりやすく、子どもたちが事件・事故の被害に遭う可能性が高い季節でもあります。

子どもたちの被害を未然に防ぎ、地域の安全を守っていくためには、家庭や地域で、より一層の防犯対策に取り組むことが重要となります。

子どもを狙った犯罪や事件が全国的に多発しています

このところ、全国的に子どもを狙った犯罪や犠牲になる事件、事故が多発し、連日のように新聞やテレビで伝えられています。

平成20年中の市内の(佐沼・登米両警察署管内) 刑法犯発生認知件数は、前年より61件多い、796件となっており、県内市区町村別の発生順位も24位と、昨年より悪化しています【表1】

内容は、車上狙いや空き巣、自転車の盗難など、窃盗が最も多くなっています。軽犯罪から凶悪犯罪へ発展する可能

性もあるため、地域を挙げて防犯対策を講じていく必要があります。

犯罪や事件、事故のほか、毎年児童生徒を狙った不審者に関する情報が、佐沼・登米両警察署や市教育委員会に寄せられています。

登下校するときに狙われたケースが多く、不審な人物が車や自転車で児童生徒に近づき、声を掛けたり、体に触ったりすることが特に多いようです【表2】

幸いにも大きな事件、事故につながる事案は出ていません

【表1】登米市の刑法犯発生認知状況
■宮城県警察ホームページから

	認知件数	人口	犯罪率	順位
平成19年	735件	86,940人	8.5件	25位
平成20年	796件	85,624人	9.3件	24位

人口：県公表数値を使用
犯罪率：人口1,000人当たりの認知件数
順位：前年同期比による県内市区町村の発生順位

んが、子どもを狙った犯罪は、大都市だけで発生しているのではありません。市内でもこのような事件が発生していることを知っておくことが大事です。

【表2】市内の不審者情報 ■市ホームページ「不審者情報掲示板」から

発生日時	発生場所	内容	不審者の容ぼう
5月19日(火) 午後3時ごろ	中田町浅水川面付近路上	小学生女子が、車に乗った不審な男から「ジャスコに行くから一緒においで」と声を掛けられ「一緒に行けません」と断り走って逃げたもの	◎40歳代くらいの男性 ◎青色の小さな車
6月5日(金) 午後9時30分ごろ	迫町佐沼錦橋先の路上	女子高校生が一人で帰宅途中、後ろから走ってきた男に追い抜かれざまに体を触られたもの	◎10歳代後半から20代前半くらいの男性 ◎身長160cmくらい ◎やせ形、めがね、白と黒のチェック柄の半袖ポロシャツ、ジーンズ着用
6月15日(月) 午前8時25分ごろ	登米町寺池地内路上	徒歩で登校途中の女子高校生が、背後から近づいてきた男性に突然スカートに触られたもの	◎20代男性 ◎身長170cmくらい ◎やせ形、黒色で短髪、縦縞模様の青色のシャツ、ジーンズ着用
6月17日(水) 午後6時ごろ	中田町加賀野地内路上	小学生男子が公園付近を散歩中、車に乗った知らない男性から「あめあげるから車に乗るな」と声を掛けられ、近くの民家に逃げたもの	◎50歳代くらいの男性 ◎緑色の車

問題が発生しやすい夏休み 家庭や地域で防犯対策強化を

家庭で確認！被害を防ぐ心掛け

いよいよ夏休みが始まります。夏休みを前に子どもたちの気分は開放感でいっぱいになります。

しかし、子どもを狙った犯罪や非行行為が増えるのもこの季節です。子どもを犯罪から守るため、被害に遭わないための心構えや行動と一緒に話し合うことが大切です。ぜひ子どもと一緒に、次のことを確認しましょう。

何が危険なのかを確認する

子どもに「知らない人について行つてはダメ」と注意しますが、これでは知らない人がなぜ危険なのか、正確に伝わりません。子どもの視線に立ち、どういった場合が危険なのかを、具体的に説明してあげることが必要です。シミュレーションをして、子どもがいざというときに迷わず対処できるように練習しておきましょう。



約束ごとを確認する

優しいつもりでも知らない人について行かない、知っている人でも「家の人に聞いてから」と答えるなど、出掛けるときのルールを家族で決め、

危険な箇所の確認をする

子どもたちの主な遊び場である公園や広場は、だれもが利用できる場所ですが、なかには子どもに危害を加える可能性がある犯罪者がいる可能性があります。親子で公園などに遊びに出掛け、人の目が届かないところや公園のトイレ、公園までの道路の安全性などを一緒にチェックしておきましょう。

携帯電話に潜む危険に注意



何かあった場合の対応や緊急連絡先についての約束ごとを確認しておきましょう。

全国では、携帯電話を使用したインターネットで、中高生が出会い系サイトを利用した後、事件の被害者になったり、学校裏サイトで個人を中傷して、逆に加害者になったりする事件が多く発生しています。そのようなトラブルにあわないため、家庭で携帯電話を使う際のルールを決めましょう。例えば「チャットや掲示板、出会い系サイトは利用しない」、「困ったことは保護者に相談する」などです。

夏休みで自由になる時間が増えると、携帯電話の利用時間も増えます。暇を持て余し有害サイトに迷い込み、犯罪に巻き込まれないように、事前に親が手を打つことも大切なポイントです。

一人一人が視線を子どもに向けて



また、各携帯電話会社では子どもたちに有害と思われるサイトへのアクセスができないようにするサービスを行っています。子どもに安心して携帯電話を持たせられるようにこのフィルタリング機能を、ぜひ利用しましょう。

後を絶たない子どもを狙った犯罪、子どもが巻き込まれた事件、事故。最近の犯罪は、いっどこで発生するか分かりません。

市では、将来を担う子どもたちを守るために、地域や警察との協力による防犯を誓っています。

安全で安心なまちづくりのために大切な防犯対策。わたしたち市民一人一人が、散歩や買い物などに出掛けたときに、意識して視線を子どもたちに向けて、それが一番の防犯対策と言えるのではないのでしょうか。

ご利用ください「登米市メール配信サービス」

市ではイベントや市からの生活関連情報、緊急時の情報などを市民皆さんに提供するため、メール配信サービスを行っています。防犯情報では、子どもの安全を守るため、身近で発生する犯罪などの情報を、皆さんがあらかじめ登録した携帯電話、パソコンにメールで提供しています。

- 【情報内容】
- ①防災情報 火災、その他市民の安全にかかわる緊急情報、全面通行止めなどの道路規制
 - ②防犯情報 不審者、犯罪発生、その他防犯に必要な情報
 - ③イベント・市政情報 市内の主なイベント、その他、市からのお知らせ情報
- 【登録方法】 市ホームページから登録する方法と、携帯電話から左記の登録用メールアドレスを入力して登録する方法があります。
- 【情報料】 無料 ※ただし、登録やメール着信時の通信料や回線利用料は本人の負担となります。
- 【問い合わせ】 総務部市長公室 広報広聴係 ☎0220 (22) 2090

登米市メール配信サービス

【登録用URL・メールアドレス】
■http://tomecity.mail-dpt.jp/ (パソコン用)
■tome@entry.mail-dpt.jp (携帯用)
上記仮登録用アドレスを入力し、空メールを送信してください。その後、仮登録完了メールが送信されますので、案内にしたがって本登録してください。
■右のQRコードで携帯電話から読み取りもできます。

